

第2次清瀬市健康増進計画(清瀬市食育推進計画) (案) に対して提出された意見等の概要及び意見に対する市の考え方

平成29年12月7日から平成29年12月27日までの間、第2次清瀬市健康増進計画(清瀬市食育推進計画) (案) に対する意見募集を行った結果、1人の方から6件の意見が提出されました。

そこで、これらの意見を適宜要約し、項目ごとに整理したうえで、意見に対する市の考え方を取りまとめましたので、清瀬市パブリックコメント実施要綱第8条及び第9条の規定により次のとおり公表します。

No	意見等の概要	回答
1	インターネットで計画をみる人が増えているので、全体と分割したファイルの両方を公開してほしい。	皆様お手持ちのパソコン環境には差があることを考慮し、本計画公表の際に、検討いたします。
2	計画の評価は最終年度に行うとあるが、PDCA サイクルを示しているのであれば、定期的に評価を行い、目標を軌道修正するべきである。	<p>計画の評価については、計画書にお示ししている評価指標のなかには、その効果の検証に一定の時間を要することと、計画期間を現行計画の10年から6年に短縮したことにより、次回計画策定時に行うこととしました。</p> <p>各種事業の実施状況については、「清瀬市長期総合計画実行計画」、「清瀬市健康センター運営協議会」、「きよせ食ネットワーク会議」等の既存の評価方法、会議等を活用し、計画の推進に努めます。</p>
3	生活習慣病の改善の1つに「喫煙・COPD(慢性閉塞性肺疾患)」が挙げられている。この表記は喫煙がCOPD(慢性閉塞性肺疾患) <u>だけ</u> を引き起す習慣であるとの誤解を生む。また、清瀬市の主要死因別死亡割合においてCOPD(慢性閉塞性肺疾患)は1.6%と、逆に喫煙によるリスクは他に比べて小さいと感じる。喫煙はほぼすべての疾患のリスクであり、近年は受動喫煙による健康被害の科学的根拠がと明らかにされている。喫煙の生活習慣については誤解を生まないよう慎重な記載と取り扱いをお願いします。	COPD発症の大きな原因に、喫煙の生活習慣が関連しておりましたので、今回のような分類表記に掲げました。ご指摘頂きましたとおり、誤解を生まないようにするため、一部記載内容等を変更させて頂きました。貴重なご意見ありがとうございました。

No	意見等の概要	回答
4	<p>計画の最大の目的は健康寿命を延ばすことである。がん対策のほとんどは検診であるが、もっと一次予防に重点を置くべきである。全体的に一次予防の対象と具体的な方策が不明瞭であると思う。清瀬市の「認知症サポーター養成講座」は子どもへの健康教育の普及の大変良い手本である。「学校との連携によるセーフティ教室」についても、健康推進課から学校側へ積極的にアプローチして欲しい。感受性が強く、まだ喫煙習慣のない小学生に喫煙の害と影響、健康に生きることの大切さを教えれば、本人のみならず保護者（親）、祖父母にも伝わり、この教育効果のもたらす影響は大変大きいと思う。健康増進において行政のできることには限界があるので、もっと市民の力を活用する方策を真剣に考えるべきである。</p>	<p>がん対策の一次予防にあたる施策の多くが、「喫煙」等の他の取り組みの柱と重複することから、「がん」については主にがん検診を記載させて頂いております。</p> <p>「学校等との連携によるセーフティ教室」に関しては、学校等という表記をしておりますので、教育関係を中心とする出前講座に限らず、学校関連の団体に対しても、アプローチできることを検討して記載しております。市民・地域の皆様にご協力頂くことは、重要であると認識しております。貴重なご意見ありがとうございました。</p>
5	<p>最終目標値を設定するだけでなく、活動途中の具体的な活動内容と数値目標も設定する努力をしていただきたい。例えば、</p> <p>① 小中学校におけるセーフティ教室（喫煙対策教育）実施拡大</p> <p>実施小学校数</p> <p>2018年 3校</p> <p>2019年 5校</p> <p>2020年 7校</p> <p>2021年 9校（全校）</p> <p>2022年 小学校全校と中学校2校</p> <p>2023年 小学校全校と中学校全校</p> <p>これに市民ボランティア活用人数なども入れられる。</p> <p>②普及啓発活動について</p> <p>2018年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市報に受動喫煙の紹介2件 ・受動喫煙のホームページ開設 <p>2019年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市報で受動喫煙の取り組み紹介2件 <p>ホームページでタバコの害</p> <ul style="list-style-type: none"> ・清瀬市内禁煙外来関係情報掲載 ・パンフレット〇部作成、配布人数〇人 <p>2020年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市報・ホームページで小中学校セーフティ教室子ども作文掲載3件 など <p>兵庫県洲本市の禁煙専門外来&禁煙支援センターのホームページは大変充実しているので参考にしていきたい。</p>	<p>数値目標として、掲げることについては策定委員会においても検討してまいりました。具体的な健康教育(出前講座)を実施した数値につきましては、普及啓発活動の一環ですので、今後関係所管で検討してまいります。</p> <p>ホームページについてはご意見ありがとうございました。今後も充実を図ってまいります。また、出前講座事業拡大に関しては、関係部署との調整が必要になりますので今後の参考とさせていただきます。貴重なご意見、ありがとうございました。</p>

No	意見等の概要	回答
6	<p>市の職員が健康増進計画案を作り、委員会で検討するというプロセスをとったのであれば、委員の名簿だけでなく市の関係者の所属と名前を市民に知らせるべきである。第4次清瀬市地域福祉計画（案）のパブリックコメントでは「地域福祉計画等策定に伴う市内連絡会メンバー」として、市職員関係者の名前も掲載されている。</p>	<p>策定体制では、清瀬市健康増進計画策定委員会設置要綱により、策定委員会にて協議、検討を行い、計画を策定いたしました。ご意見については、今後の参考とさせていただきます。</p>